

「地域漁業学会第64回大会」一般報告(敬称略)

一般報告日時:11月13日(日) 9:00~13:00 1報告の持ち時間:30分(うち、報告20分、質疑5分、交代時間5)

会場	時刻	No.	代表報告者名(所属)	報告題目	座長
第一会場 (216教室)	9:00-9:30	第1報告	塚本礼仁(滋賀県立大学)	ウナギ産業のコロナ禍への対応(2)	磯部
	9:30-10:00	第2報告	海野七美(東京海洋大学)	産直ECにおける水産物の売上に対するコロナ禍の影響	
	10:00-10:30	第3報告	山本 尚俊(長崎大学水産・環境科学総合研究科)	卸売市場流通を巡る情勢と問われる市場業者の姿 —川上・川下による取引チャネル・組織の評価に注目して—	
	10:30-11:00	第4報告	原田幸子(東京海洋大学)	内水面レジャーの水面利用調整に関する研究—京都府保津川を事例に—	工藤
	11:00-11:30	第5報告	東村 玲子(福井県立大学)	日本海A海域ズワイガニ漁業の自主的規制の実態	
	11:30-12:00	第6報告	松村俊吾(愛媛大学大学院連合農学研究科)	北海道枝幸町における沿岸漁業の共同体基盤型管理とその構造比較 —第一種共同漁業に注目して—	
	12:00-12:30	第7報告	神山龍太郎(水産研究・教育機構)	漁業における経営データ収集の今日的意義と課題	亀田
	12:30-13:00	第8報告	松原 花(東京大学大学院 農学生命科学研究科)	「全国青年・女性漁業者交流大会」報告の時系列分析: 報告主体の変化を踏まえた今後の取組みに関する展望	
第二会場 (219教室)	9:00-9:30	第1報告	三宅龍太(東京海洋大学)	海辺に来る観光客の食行動の分析 —沖縄県を事例に—	波積
	9:30-10:00	第2報告	林 紀代美(金沢大学)	福井県永平寺町における「葉っぱ寿司」の食実態と人々の認識	
	10:00-10:30	第3報告	山尾政博(広島大学)	西日本養殖産地にみる適正養殖規範の導入と普及 — 基礎的認証の役割を中心に —	竹ノ内
	10:30-11:00	第4報告	天野通子(愛媛大学)	ホタテ貝殻を利用した地域資源循環システム —常呂式循環型一次産業を事例に—	
	11:00-11:30	第5報告	古谷悠真(東京海洋大学大学院)	1880年代における漁船改良と漁業の近代化 —北海道庁による西洋形漁船の導入試験を中心に—	橋村
	11:30-12:00	第6報告	片岡千賀之	戦前期・真珠養殖業の経営展開—大村湾真珠(株)の事例—	
	12:00-12:30	第7報告	中村 亮(福岡大学)	タンザニア南部キルワ島の女性商人の変遷(2005~2022年にかけて)	鳥居
	12:30-13:00	第8報告	稲井啓之(京都大学)	COVID-19パンデミック下における中部アフリカ・カメルーンのロバストな水産物フードシステム構築をめざして	